

風



NPO法人 日本を美しくする会

相談役 鍵山 秀三郎

家には風というものがあります。目には見えないけれど、どの家庭にも必ず、その家々に流れている「家風」というものがあります。目で見ることにはできませんが、その人の姿で、その風を私は感じることがで

きるのです。

学校には校風、会社には社風がありません。私たちは知らず知らずのうちにその風の影響を受けてゆくのです。そして、その風の影響を受けるだけではなく、その人の姿が逆に校風、社風に影響を及ぼしているのです。ですから、皆さん方がきちんとしていれば、ますます校風、社風を良くしていくことができます。けれども、もし一人でも二人でもそういうことに無関心で、”自分は自分で”と勝手な行動をすると、その歴史を冒瀆することになります。人の積み上げた努力を踏みにじることになります。

一人であつても、学校や会社の規則、家風の決まりを守る努力を、皆さん方にはしていただきたいと願っています。

規則や約束は守るために存在しているものであつて、破るためにあるものではありません。守るために規則があり、約束が存在するのです。

こんなことでいいやと疎かにすると、目には見えないうちに少しずつ校風、社風が崩れていきます。

そういうことのないように先輩が築いた校風、社風をもっと良いものにしたいたければ、皆さん方の人生はとても意義あるものとなるのです。